

そよかぜ

羽島市民病院スタッフ紹介

患者さまやそのご家族の皆さまは、病院のスタッフにどのような印象をもっているでしょうか。親近感をもっていただき、気軽に話しかけてもらえるよう、スタッフの一面をご紹介します。

看護師を目指したきっかけと
これからの目標

看護師 片桐 梨沙

私は幼い時、体が弱く何度か入院することがありました。幼い自分から見た病院は広くて注射や薬など痛い事しかしらない場所という認識があり、母に病院行くよと言われると泣くほど嫌な場所でした。そんなある日、いつものように注射をされる

不安を和らげてくれた看護師、カッコいいなあ、素敵だなあと幼心から思い続けそんな看護師になりたいと思いい看護師を目指し始めました。

看護師になつてからは、大変なことも辛いこともたくさんあります。そんな中でも大切にしていくことが2つあります。1つ目は、患者さんに寄り添うことです。患者さんの思いや要望に少しでも添えられるように、安心・安全・安楽に入院生活を送れるように手助け出来るように心掛けています。2つ目は、患者さんだけではなくそのご家族にも寄り添うことです。このコロナ禍で面会が出来ず、患者さんの状態が心配されるご家族の



まだまだ自分は未熟ですが少しでも自分を目標にしてもらえるような看護師になつていくためにこれからも日々精進していきます。



7月と8月に、近隣の中高校生を対象とした「ふれあい看護体験」を予定していましたが、感染拡大防止のため残念ながら中止とさせていただきます。